

# がん化学療法処方

プロトコール名: 乳癌 アテゾリズマブ+nab-PTX療法(1クール28日)  
(下に実際の投与方法を記載)

投与日	薬品名	投与経路	投与時間
d1,d15	① パロノセトロン静注0.75mg+生理食塩液50mL	div	15分
	② 生理食塩液 50mL(フラッシュ用)	div	5分
	③ テセントリク点滴静注840mg+生理食塩液250mL 問題なければ2回目以降30分に短縮可。 0.2または0.22 $\mu$ mのインラインフィルターを使用。	div	60分
	④ 生理食塩液 50mL(フラッシュ用) ※ライン交換要	div	5分
	⑤ アブラキサン点滴静注100mg/m <sup>2</sup> +生食20mL/m <sup>2</sup> インラインフィルター使用不可 払い出し容器は、100mLボトル 最終濃度は5mg/mL	div	30分
	⑥ 生理食塩液 50mL(フラッシュ用)	div	5分
d8	① 生理食塩液 50mL(プライミング用)	div	-
	② アブラキサン点滴静注100mg/m <sup>2</sup> +生食20mL/m <sup>2</sup> インラインフィルター使用不可 払い出し容器は、100mLボトル 最終濃度は5mg/mL	div	30分
	③ 生理食塩液 50mL(フラッシュ用)	div	5分

プロトコール適応時表示コメント

テセントリクは、初回投与の忍容性が良好であれば、2回目以降の投与時間は30分間まで短縮できる。

照射併用時照射線量

グレイ (備考欄)